

ベルギーニュース

式典中止

12/17、ベルギー元国王レオポルド2世(コンゴを私有地として支配、後にベルギー植民地となる)の即位150周年記念の式典が予定されていたが、Trône広場の銅像前で行われた反対運動のため中止となった。植民地時代に行った残虐行為を思い起こさせるため、反対者らはレオポルド2世の銅像に赤いペンキを塗り抗議した。



ベルギー航空界の進歩

12/18、ブリュッセル・エアラインは2機の航空機エアバスA330を購入し、新たにJet Airwaysにより運行されていたブリュッセル-トロント(カナダ)間の飛行を受け継ぐと発表した。

話題の人

作家のアメリー・ノートン(Amélie Nothomb)氏(49)が、2014年8月に死去したシモン・レイ氏の後継者として選出された。彼女は、外交官を父に持ち、日本で生まれ育った。日本をテーマにした本「畏れ慄いて」を執筆しているが、中国研究者でもある。彼女は常に黒を基調とした服装に、大きな帽子と手ぶくろを身につけ、深紅の口紅をさし、カリスマ的存在をかもし出して、ベルギーでは珍しく世界的に名を轟かせる作家である。1996年には、墓場でインタビューに答えたりと愛想の良さには定評がある。



イベントキャンセル

テロ事件の影響で、2016年1月1日の新年を祝うDe Brouckère広場での花火の開催がキャンセルとなった。花火だけのキャンセルではなく、付随するAnspach通りでのパフォーマンスやDJ付のパーティーなども同時にキャンセルとなった。今までにも年始の花火は、2005年南東アジアの津波被害への連携と2007年のテロ事件被害のため、キャンセルとなったことがある。花火イベントにかかる費用の総額は計算されていないが、9分30秒の音楽ショーと1万の花火、100kgの花吹雪が用意されており、昨年は10万人が鑑賞に訪れていた。



クリスマス・マーケット総評

ブリュッセルのクリスマス・マーケットはテロ事件の影響で、期間の始めは20時閉店となり(通常23時閉店)、海外旅行者も減ったことで来客数は30%減となった。とはいっても、3年前と同数の100万人の観光客が訪れ、スケートリンクにも3万3千人の人が集まった。ホテルの利用客は2014年の73%に比べ、脅威度評価が4になった影響で55%の落ち込みであったが、評価が3に戻って利用客も新たに増えた。招待国にチュニジアを選んだことも有効的であったとブリュッセル観光局長は語った。次回のクリスマスマーケットは、2016年11月25日から2017年1月1日までの予定である。



モーターショー

1/14、ブリュッセル・エキスポで94回目のモーターショーが開催された。毎年50万人が訪れるイベントだが、今回はフォルクスワーゲンのスキャンダル後で、ヨーロッパの自動車業界に悪影響が訪れている。この事件を期に自動車業界は環境保護の再認識にあるとイベント企画のFebiac社Thierry Van Kan社長が語った。セキュリティのため、入場にはかばん、ショルダーバック、リュックサックを持たないように呼びかけていた。



セキュリティアップ

毎年4万6千人以上のヨーロッパ人がシェンゲン協定加盟国以外からベルギーを訪れるが、今後ブリュッセル空港で毎日これらの人のIDチェックを行うことになった。内務省のOlivier Van Raemdonckスポークスマンは、最初の6台の金属探知装置を設置したときに技術上の問題が起こったがすでに解決し、これに伴いソフトウェアや情報システムにも投資されるであろうと語った。また、警察当局はこのシステム設置に伴い、警官の仕事が減るわけではないとコメントを残した。

最低金利で車購入

2015年のモーターショー期間中の金利をさらに0.60%下回る自動車購入用の金利が発表された。2010年には6.45%であった金利が、2016年には6分の1の0.99%と1%を切る金利を出した銀行が2店あり、最高金利も2.5%という低金利を更新した。0.99%と1.95%の金利に対する毎月の返済額をみると、15,000ユーロを60カ月で返済する場合、金利0.99%の返済額は月に256.31ユーロ、金利1.95%の返済額は月に262.47ユーロと6ユーロ以下の差額で、60カ月でおよそ360ユーロの差額となる。これらの金利は銀行からのみでなく、メーカーのパートナー金融会社が直接提供してくれることもある。

ご加入をご検討されている方に Good News!

JSTVを
1週間無料で
体験しちゃおう!

みちゃおう! / 試しちゃおう! / 楽しんじゃおう!

JSTVは日本のテレビ番組を24時間放送中!



お試しIDのお申し込みは今すぐ! www.jstv.co.uk/freeID/

JSTVカスタマーサービス(営業時間:月~金 10:00~17:00(CET))
Tel. +44 20 7426 7330

お申し込み後すぐ視聴! インターネット視聴
衛星放送アンテナでの視聴もあります

NHK、民放、各権利者団体から正式に許諾を受け放送している合法的サービスです。
©番組内容や放送日は変更されることがあります